弥富市小中学校未来構想に基づく

小学校再編だより

第 21 号
2026. 3. 5
弥富市教育委員会

十四山東部小学校で、５年生わくわく交流会開催！

２月２５日（水）十四山東部小学校で、５年生のわくわく交流会を開催しました。よつば小学校開校時に中学２年生になる子どもたちは、来年度６年生での防災キャンプでの再会を楽しみにしながら、今回のわくわく交流会を楽しみました。アイスブレイクでの『Seven　Steps』では、どの学校も英語学習で慣れ親しんだ活動を生かしてグループづくりを楽しみました。その後、４小学校それぞれの５年生がこれまで学習してきたことの発表を通して学校紹介をしました。この５年生の交流会が本年度の４小学校の最後の交流会となります。交流会での子どもたちの笑顔や思い・願いを、来年度も小学校再編整備計画を進める上で大切にしていきます。

『学校紹介』
4小学校それぞれ趣向を凝らした発表から、新しい発見がや学びがありました！

『Seven Steps』
ちがう小学校の友達といろいろなペアになって楽しみました！和やかに自己紹介ができました！

「十四山東部小」は、“SDGsについて、「十四山西部小」は総合学習で学んだ“福祉の学習”や“校外学習”について、「大藤小」と「栄南小」は、“野外活動”についての発表をしました。歌やダンス、クイズ、寸劇など、どの学校も魅力的な発表でした！

『フリートーク』
交流会の感想や、新しい友達のこと・学校のことなど、より一歩深くお話しし合って楽しい時間になりました。

５年生の感想

今回の交流会はぼくたち5年生はよつば小学校に通わないけどとても意味のある交流だと思った。この交流でぼくたちのがくわんは人数が少ないから中学校にはもあんしんできるからいい交流会だと思った。セブンステップスや学校しょうかいじこしょうかいなどでたがいの学校がよかったなどのしいな、こんなことしてたんだなどらなかったなどの新しいはっけんができととてもたのしくよかったと思う。3つのめあてがあってそれぞれよくできたなと思った。今回はとても楽しくすばらしい会だなと思った。6年生のときもやるともっと仲が深まると思った。

私たちはよつば小学校には行けないけど、弥富中学校では、一緒になる子たちと、仲を深められて、とても楽しかったし、うれしかったです。写真で見るだけじゃ分からないことも、実際に会ってみると、相手のことが、くわしく分かるので、すごくいい会だと思いました。とてもいい思い出ができて、早く弥富中学校に行きたいとも思いました。この会を考えてくれた方々に、本当に感謝しています。たくさんの友達ができて、いろいろと、たくさん学べました。名前に「わくわく」と付いているように、本当に、わくわくしました。